

今週のトピックス

税務・会計

出向給与格差補填金の扱い

出向者の給与は出向先が負担するのが一般的ですが、そこで発生するのが出向元との賃金格差。その解消のため、出向元の会社が出向者に補填金を支給することがあります。この補填給与は、出向元の法人の損金に算入されます。また、出向先の企業が経営不振で出向者に賞与を支給することができないため、出向元より賞与を支給。出向先の企業が海外にあるために出向元の企業が留守宅手当を支給する場合なども給与格差補填金として扱われ、出向元の法人の損金に算入されます。出向元と出向者との雇用契約が出向中にも維持されているためです。

値下がりしたゴルフ会員権

バブル期に買って含み損を抱えたままになっているゴルフ会員権があれば、定年退職の年に売ってしまうのが得策です。値下がりによる損失を使えば、給与など他の所得を少なくすること(損益通算)が可能で、退職金などがまとまって入る時期は売却を検討する良いタイミングです。一定の条件を満たした自宅の売却損を除き不動産や株式などの売却損には、原則、損益通算が認められません。ゴルフ会員権の「特別扱い」に対して廃止の声も上がっているため、退職にまだ時間がある人も、制度が変わらないうちに売ってしまうことをお勧めします。

経営

フェイラー創業者山川和子氏講演会

「みえるもの みえないもの」

山川氏は「モノの価値は数値に表されない。内面に芸術・文化・伝統など見えない力を秘めている」というコンセプトで、多くの人に愛される商品を創りあげました。人生を変えたフェイラーとの出会いから、独創的な商品企画のアイデア、仕事の結果を出す方法、取引先との交渉術等の講演です。9月18日(火)14:00~

http://event.tokyo-cci.or.jp/event_detail-13879.html

人・もの・カネ

責任共有制度導入による

金融機関との今後の取引

10月1日から、信用保証協会と金融機関とが適切な責任分担を図る「責任共有制度」が導入されます。これにより、今後、信用保証についても金融機関はプロパー貸し出しに準じた厳格な審査と管理をすることが予想されます。こうした状況を前に、金融機関と円滑な取引を続けるにはどのような対策が考えられるかについての講義です。併せて信用保証協会にて実施している様々な事業の活用方法も説明します。

http://event.tokyo-cci.or.jp/event_detail-14185.html

ニュースな日々

米国サブプライムローンの劣化

サブプライムローン(低所得者向け住宅融資)の焦げ付きに端を発した市場の動揺は、金融商品の価格下落、ヘッジファンドの損失、株価やドルの下落など大きな広がりを見せています。資産の拡大が自己資金によるものなら、投資家が大損し投資や消費が控えられたところで経済の収縮はとまります。ところが今回は、不動産ローンをせっせと貸し出した米国金融機関、ヘッジファンドに資金を融資した欧米の銀行、超低金利の円資金による海外投資を促した日銀等、動揺がすぐに収まらない要因が世界中にあります。

おすすめの1冊

『新訳カマザフの兄弟』

ド・ストイスキー著

遙か昔読んだ記憶がありますが、難解な感じのぼうが印象に残りました。今回の訳は頭にす〜っと入ってきてどんどん読み進むことができます。愛憎・葛藤・愚かさ・優しさ・真摯な気持ち等、人間の本質に触れる内容は、古さを感じさせません。久しぶりに自分の人生にかかわりそうな本に出会えました。暑い夏もそろそろ終わります。秋の夜長に是非お勧めしたい本です。お試しあれ。

蒲田行進曲

ドイツに嫁いだ友人が築50年以上の家を買い、義父・義兄の応援を得て家造りをしています。ブログでその全容を紹介していますが、素人とは思えない仕事ぶりに感動!さすがマイスターを生んだお国柄。完成したら自分の眼で確かめたい。

三尾会計事務所
東京都大田区西蒲田6-37-11
TEL: 03-3730-7231
FAX: 03-3730-7233
Info@mionet.co.jp
<http://www.miocci.com>